

夢追い人

Dreamer's only

”
一棟入魂“の家造り

いい家を安く提供して飲んでもらいたい

有限会社 メイクハウス

代表取締役社長 齊藤 秀光 さん

地球温暖化、そして京都議定書に基づくCO₂削減に関心があった。自分の業種で何とか貢献できないだろうか…。これが次世代省エネハウスに取り組みきっかけだった。

三年前からオール電化＋太陽光発電の住宅づくりを本格始動させた。

今回の夢追い人はメイクハウスの代表取締役 齊藤秀光さん。「オール電化は私たちが造る住宅の標準装備です。そして新築の家のほぼ九十%

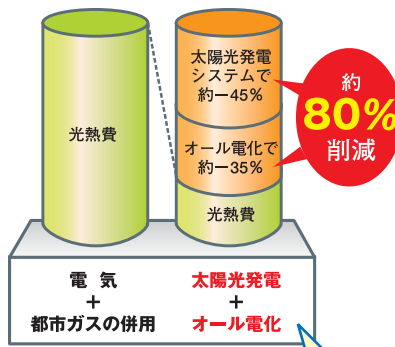
が太陽光発電搭載です。」と話される。

光熱費が大幅に削減される。メイクハウスが手がけたKさんの住宅を例にとり、こう説明される。「以前の光熱費は二万円前後でした。しかし、エコハウスにした後は、年間データで、月平均売電（余った電気は九州電力に売る）は五、五九六円、そして実際の支払い金額は三、一七六円です。」これは一万六千円以上の大きな光熱費削減である！これに





〈光熱費削減効果〉



太陽光発電でCO₂が減らせるんだって。みんなではじめようニャー!

補助金支給中

今なら設置者に国の補助金が
1kwあたり7万円が助成されます
補助金は、システム設置後、約2ヶ月位で支給されます

低コストを実現した。「すべての材料は共同仕入れで、安価に材料を仕入れることが出来ます。また、ジャープネットのノウハウを使って建築します。これで、「適正価格」を実現しています。」

しかも、ジャープネットが要求する、品質基準は、建築基準法を大幅に上回るレベルである。図にあるとおり、耐震耐風、空気環境、温熱環境などの分野である。震度七クラスの激震にも耐える。二〇〇四年の新潟中越地震では、ジャープネットの家は全半壊ゼロであった。信頼性の高さを示している。

もう一つの特徴を話された。「マイクハウスの住宅は、省令準耐火構造」になっていきます。つまり、木造であっても火が回りにくい構造を持っています。火災保険も半以下になります。」

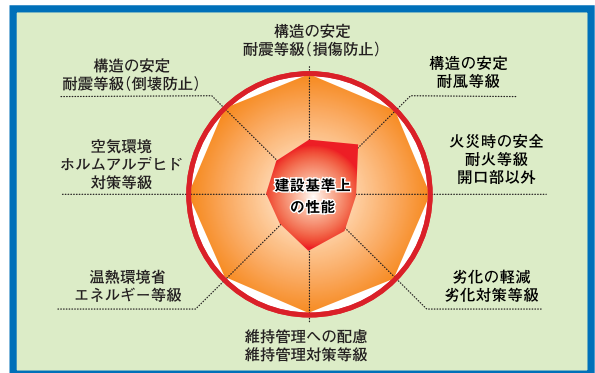
さて、マイクハウスは右肩上がりで実績を伸ばしている。最近ではSTSのTVコマースシャルも始めた。有明沿岸道路にも何本か大きな看板が立っている。しかし、好調な実績は口コミによるところが大きいそうだ。お客が次のお客を連れてくる。これは良質の仕事、そして新世代ハウスのコストパフォーマンスの証拠である。「お客様のほとんどは感謝の言葉を述べてください



震度7クラスの激震にも損傷なくその強さを実証した高耐震性能。

「お客様の夢である、マイホームをマイクハウスで建てて頂いて、感謝しております。これまで家造りに、「棟入魂」で取り組んできました。手がけた一戸一戸に思い入れがありますね。いい家を安く提供して飲んでもらう。これが今の目標です。お客様の喜んでいる笑顔を見ると、本当に報われた気持ちになりますね。やりがいがありますよ。」

「夢は何だろうか。夢は笑顔で話される。」と斉藤さんは笑顔で話される。



高性能新世代ハウス住宅性能表示